

令和4年度実施の学校評価（自己評価結果）

評価基準	評価項目	令和3年度	令和4年度	自己評価（教員全体）の意見	外部評価委員の意見
1.教育理念・目標	(1)学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度に「校訓」や「教育理念」を浸透させそれを基に教育を実施している。</li> <li>・現場にすぐに即応できるスキル養成教育の実現に努力している。引き続き就職率100%達成</li> <li>・外国人の人材確保をすることで介護現場の人材不足の解消へと対応しているが留学生に対して日本の文化や社会人としてのルールの教育を強化している。</li> </ul>	・特になし。
	(2)学校における職業教育の特色は何か	A	A		
	(3)社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	A	A		
2.学校運営	(4)目的等に沿った運営方針が策定されているか	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営にあっては、方針の明確化を図っており、少しづつ教務・運営に関して校内での情報共有を図っている（月に1回職員会議・朝礼の実施）。</li> <li>・意思決定システムについては組織化が強化され、教育現場の状況、学生のニーズを把握の上、教職員の意向等が積極的に反映できる環境を整えるようにしている。</li> <li>・パワハラ、アカハラなどのハラスメントの防止を徹底している。</li> <li>・HPを刷新し、情報開示に努めている。</li> </ul>	・特になし
	(5)運営方針に沿った事業計画が策定されているか	B	A		
	(6)運営組織や意思決定機能は、規則等において明確にされているか、有効に機能しているか	B	A		
	(7)教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	B	A		
	(8)意思決定システムは確立されているか	B	A		
3.教育活動	(9)情報システム化等による業務の効率化が図られているか	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護福祉士養成課程により編成されたカリキュラムに従って授業が行われている。</li> <li>・職員研修については、介護協による研修会の参加や各自自己啓発により自己のスキルアップを図る為大学院等に入学し、業務との両立の上専門分野（社会福祉）や教育に関する研究活動を行っている。</li> <li>・授業評価（モニタリング）を実施することで学生の声を傾聴し省察の上、教員の資質及び教育の質の向上を図る必要がある。令和4年度末に全学年に実施予定。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業評価は教育の質の向上を図る上で有効な方法であると考えます。学生の満足度や理解度などを学習における効果測定する上でも必要です。ぜひ実施を行っていただけたらと思います。</li> <li>・新卒学生の保護者の学校に対するアンケートなどを実施してはどうでしょうか。総合的な学校評価に有効であると思われます。また今後の学生募集にも参考になると思います。</li> </ul>
	(10)教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	A	A		
	(11)修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	A	A		
	(12)学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	A	A		
	(13)授業評価の実施・評価体制はあるか	C	C		
	(14)成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	A	A		
	(15)資格取得に対する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	A	A		
	(16)人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる案件を備えた教員を確保しているか	A	A		
4.教育成果	(17)職員の能力開発のための研修等が行われているか	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2026年入学生からの国家試験義務化に向けて国家試験対策を強化する必要がある。</li> <li>・国家試験合格率 R2年：16.1% R3年：21% 留学生の合格率が極端に低い状況が継続的な課題。 N3では合格率の引き上げは難易度が高い。（N2の場合も努力が必要）</li> <li>・退学者 R2：6名（留学生）退学率15% / R3 社会人1名 留学生1名 退学率6% ・在校生は老人ホームでアルバイトしている者が多く施設と連携し状況を把握できる状況にあるが、卒業生については今年度も把握は行っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業生へのフォローを実施すべきではないかと思えます。</li> <li>例えば、同窓会を創設し卒業生の社会的な活躍や評価を把握することは学校運営にも必要なことと思えます。</li> <li>他にも卒業生と在校生の情報交換の機会や場（卒業生の事例発表・体験談の講話など）をすることで在校生の就職活動にも役に立つと思われまます。検討してみてくださいいかがでしょうか。</li> </ul>
	(18)就職率の向上が図られているか	A	A		
	(19)資格取得率(国家試験受験による合格)の向上が図られているか	C	C		
	(20)退学率の低減が図られているか	A	A		
5.学生支援	(21)卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	C	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生相談に関しては、各学年の担任教員が対応している。</li> <li>メンタル不調などには心理カウンセラーを持つ職員がカウンセリングを行えるようにしている。</li> <li>・課外活動はコロナの感染防止観点から現在も行ってない。</li> <li>・学生のOB会、後援会の設置については要検討。</li> </ul>	・同上
	(22)進路・就職に関する支援体制は整備されているか	A	A		
	(23)学生相談に関する体制は整備されているか	A	A		
	(24)学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	A	A		
	(25)学生の健康管理を担う組織体制はあるか	B	B		
	(26)課外活動に対する支援体制は整備されているか	C	C		
	(27)学生の生活環境への支援は行われているか	A	A		
6.教育環境	(28)保護者と適切に連携しているか	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ対策で各教室に除菌装置（エアドッグ）を設置し感染対策を徹底している。</li> <li>・生活支援技術で使用する演習資材の更新について引き続き計画的に進める必要がある。</li> <li>・留学生の場合、奨学金の保証法人が入学時に決定されており、その法人が実習施設となる為事前に密な連携が構築できている。</li> <li>・防災に関して建物の老朽化に伴い点検事項に対応し改善を行っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な防災訓練は実施した方がよいと思われまます。</li> <li>・安全に関して校内の日常の安全点検・3ヵ月点検・6ヶ月点検は実施した方がよいと思えます。検討ください。</li> </ul>
	(29)卒業生への支援体制はあるか	B	B		
	(30)施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	B	B		
7.学生募集活動	(31)学内外の実習施設、インターンシップについて十分な教育体制を整備しているか	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ対策で各教室に除菌装置（エアドッグ）を設置し感染対策を徹底している。</li> <li>・生活支援技術で使用する演習資材の更新について引き続き計画的に進める必要がある。</li> <li>・留学生の場合、奨学金の保証法人が入学時に決定されており、その法人が実習施設となる為事前に密な連携が構築できている。</li> <li>・防災に関して建物の老朽化に伴い点検事項に対応し改善を行っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学者を留学生に偏ることなく、日本人の入学者を増やしバランスのよい共生学習（インクルーディング・ラーニング）が行える環境を整備する。</li> </ul>
	(32)学生募集活動は、適正に行われているか	A	A		
	(33)学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	A	A		
8.財務	(34)中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園2校、専門学校4校により、それぞれ予算案を開始前3月に作成し本部予算を加えたものを理事会に諮り決定している。また、定期的開催される理事会において承認された補正予算を組むこともある。銀行より借入による無理な返済計画ではなく新学科の設置資金、運転資金を調達でき安定している。財務状況の情報公開は実施している。</li> </ul>	・良好です。特にありません。
	(35)予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	B	A		
	(36)財務について会計監査が適正に行われているか	B	A		
	(37)財務情報公開の体制整備はできているか	B	A		
9.法令等の遵守	(38)法令、専修学校の設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護に関しては明確な整備を図るよう努める。</li> <li>・今後とも法令を遵守していく。</li> </ul>	・特にありません。
	(39)個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	A	A		
	(40)自己点検評価の実施と問題点の改善を行っているか	A	A		
	(41)自己点検評価の結果を公開しているか	B	A		
10.社会貢献 地域貢献	(42)学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との交流が重要なのでコロナが終息したら地域との交流会の実施を検討。</li> <li>・コロナの状況もあり、3年前からボランティアについての積極的な活動は控えている。</li> </ul>	・特にありません。
	(43)学生のボランティア活動の奨励、支援をしているか	C	C		
	(44)地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練を含む）の受託等を積極的に実施しているか	B	B		

※自己評価はAは良好・Bは概ね良好・Cは検討、改善